

学会成果報告書

学会名	第 32 回日本老年泌尿器科学会		
大会長所属	旭川医科大学 腎泌尿器外科学講座		
大会長氏名	柿崎 秀宏		
テーマ	持続可能な超高齢社会への架け橋		
開催日	2019年6月14日(金)～15日(土)	参加人数	700名
場所	旭川市民文化会館		
<p>学会サマリー</p> <p>本学会では、企画プログラムとして、シンポジウム4企画、ランチョンセミナー9企画、イブニングセミナー4企画、イブニングシンポジウム1企画が行われました。また、一般演題としては過去最高の192演題の応募があり、大変活発な意見交換がなされました。高齢者にける下部尿路機能障害の診断と治療、腎癌をはじめとする泌尿器癌の診断と治療、高齢者における尿路結石や腎不全の治療、超高齢社会における排尿ケア、排尿自立指導料の今後の展望、骨盤底筋トレーニングセミナーなど、高齢者における泌尿器科的な諸問題に関して、医師、看護師、理学療法士など医療に従事する多職種が横断的に討議し、包括的な議論が展開されました。これらの成果は、本学会のテーマである「持続可能な超高齢社会への架け橋」に繋がることを期待されます。特別講演では、旭山動物園園長の坂東 元氏による「伝えるのは命 繋ぐのは命」という講演が行われ、多くの聴衆に深い感動を与えました。教育講演では、旭川医科大学教授 奥村利勝氏による「高齢者の快便を目指す便秘治療」という講演が行われ、聴衆に多大な示唆を与えました。多くの方々から素晴らしい内容の学会であったとお褒めの言葉をいただき、盛会裏に本学会を終えることができました。</p> <p>本学会に対するご支援に心より感謝いたします。</p>			